

野上 竜太さん 長崎がんばらんば国体（自転車）応援レポート 2014/10/15(水)

長崎がんばらんば国体の開会式が12日に終わると、2週連続の台風19号が九州を横切っていった。自転車競技はその台風に大きな影響を受けた。13日に予定されていたロード競技は中止、選手たちのロード会場からの移動ができず、14日のトラック競技開催でなくなってしまう。

野上竜太さんの出場種目もなかなか予定日時が決定しなかったため、とりあえず15日で空席のあった朝イチ便で長崎へ飛ぶことにした。結局、トラック競技は15日からの短縮スケジュールでの開催が決定し、我らの野上さん出場の「チームトライアル」は11時スタートとなった。長崎空港への到着が10:10の予定、車をとばしても出走順によっては間に合わない可能性も・・・。

気持ちだけが焦る中、長崎空港に到着。

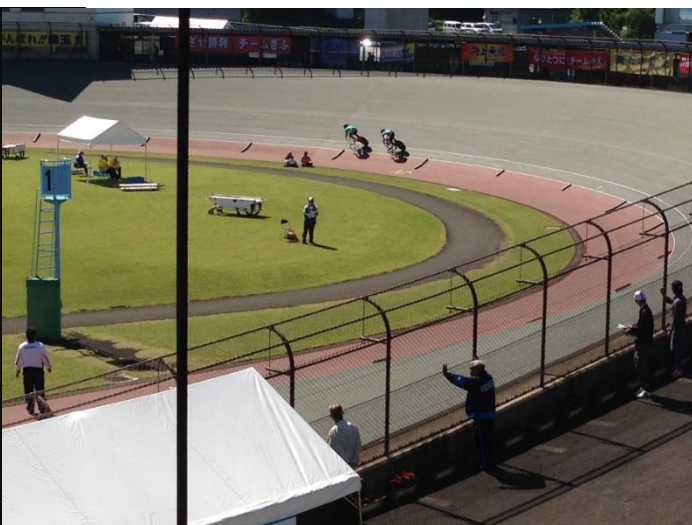
空港出口は「長崎がんばらんば国体」の愛称そのままに、正面にドーンと「国体総合案内所」（下の左）の皆さんが頑張ってお迎えてくれた。「最も早く自転車競技の佐世保競輪場へ行く手段は？」と聞くと、「タクシー！」と予想通りの回答をいただき、タクシーへ乗り込んだ。

うまくいけば、「チームトライアル」のスタートから現地観戦できる。しかし、うまくいかなかった。かなりベテランで経験豊富で、実直そうな運転手さんに「できる限り、急いでね♪」とお願いするのが精一杯。完成度の高い安全運転で、海上保安庁や自衛隊の戦艦のある佐世保港（下の右）をゆっくり写真に残せるペースで、佐世保競輪場へやっと到着。



競輪場の案内所で、出走表をいただき、観覧席へあがる。

現在、チームトライアルの10～11番目。野上さんは20番目、よかったあ。既に終わっていたら、みなさまに『合わせる顔なし』になるところだった。「さあ、気合を入れて応援するぞお。」



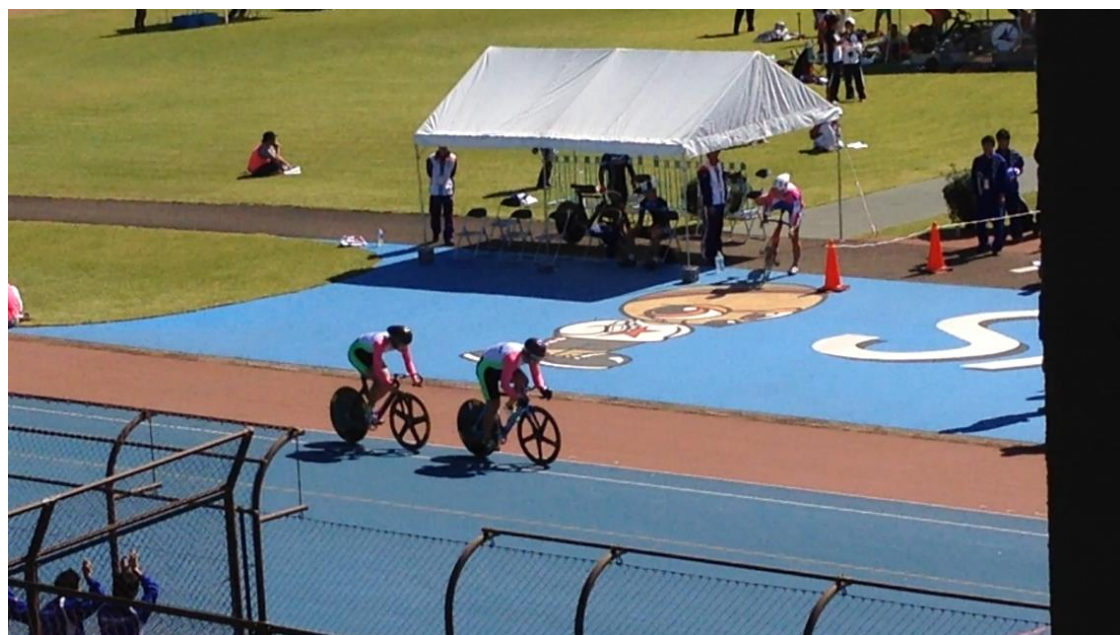
チームスプリントはトラックを3人のチームで3周回する。次々に先頭が1周回ごとに外れてゆき、最後の1名によるタイムで競うレース。当初の予定では予選→決勝という構成だったが、台風による短縮プログラムで、一発勝負のタイムレースになった。

待ちに待った野上さんの岡山選抜のスタート。ケイリンと同じように実況アナウンスが放送される、「岡山の第1走者、いいスタート・・・」。私の稚拙な写真ではスピード感を伝えられないが、第1走者が先頭で引っ張って、後ろの走者の空気抵抗を極力少なくし、次の走者が力をためて自分の走りができるようにつないでいく。

下の写真は岡山選抜第1走者が自分の仕事を終え、列から離れていくところ。



下の写真は第2走者がラストの野上さんにつなぐため、タイミングとペースを合わせつつ、スピードもあげている。1番手や2番手がオーバーペースで速すぎても、最終走者がスタミナ切れで力をだせなかったりすることもある。ここまでの岡山選抜、いい感じのタイム。「さあラスト、野上、行けえ〜」



下の写真は野上さんゴール直前の瞬間。
 なぁ〜とタイムは1分16秒993!!! 20番目まで終了で、トップ。「これはいける!」
 最終22番目のレースが終了し、優勝確定。「素晴らしい!! 2位とは僅か、0.073秒差。よかったあ〜」



成年男子 チーム・スプリント 決勝（タイムレース） 10/15 11:00〜

順位	都道府県	走者	タイム	平均時速	タイム差(秒)
1	岡山	野上 竜太/岡野 凌也/奥村 諭志	1:16.993	56.109	
2	鳥取	八田 憲/佐伯 亮輔/山根 将太	1:17.066	56.056	0.073
3	和歌山	橋本 凌甫/南 潤/布居 翼	1:17.556	55.702	0.563



野上さんに優勝インタビューができた。

◆チームスプリント優勝の勝因は? ◆

『やっぱり3人のチームワークがしっかり揃ったんで、足もしっかり揃って、ほんとに、3走・ラストの僕に、すごく楽につないでくれたので、100%に近い走りができました。チームワークの勝利です!』

◆今後の抱負は◆

『今後は、日本の大会ではしっかり経験（勝利）積んでいくんですけど、国際戦でどんどん（優勝、勝ちを）狙って行って、もっととどろき力をつけて行って、オリンピックを明確にしていきたいです。』

野上さん、優勝おめでとうございます! ♪



上の写真は保育園児の皆さんがとっても愛らしい声で応援中、「将来ケイリンファンや自転車ファンになってくれるかな？」下の写真は壁にはめ込まれた古めかしい初心者向けケイリン車券の買い方、「とっても見にくいな・・・」

全く余談ですが、自転車競技関係の方から次のようなお話を聞きました。
『自転車競技は昔からケイリン事業の補助金に“おんぶにだっこ”だったので、選手育成はある程度、結果がだせている。しかし、ケイリンが転がり落ちるように最盛期の1/3の売上になるまで、ケイリンも、トラック競技も新しいファン層の創造や、競技自転車にチャレンジしてくれる層の拡大に本気になっていなかった。』

トラック競技場の走路は国際大会では250mが主流、日本では競輪の影響でほとんどが400m。250mと400mでは海で泳ぐのと、プールで泳ぐのと同じくらい違う。250m走路の競技場を増やすには、数多くのファンの存在が不可欠。野上のような若者が世界へチャレンジできるように、ファンを増やし、環境整備することは、我々年長者の責務。』

微力ながら、私も小さなことでも貢献できることを探し、やってみます。

初心者向け 車券の買い方

①「出走表」を手に入れよう!
まずは入場券で出走表をGET! この出走表には出走選手やレースに関する重要なポイントがのっているのをチェックのぞいて!

②「オッズ」を確認!
モニターでオッズを見れば、そのレースの予想される配当がわかる! 人気が高くなれば買っている車券がどれか、配当が高くなる! もわかります。オッズ表示にも待合と車券の2種類があるので気をつけよう!

③「マークカード」に記入しよう!
車券には7種類の買い方があります。買い方によってマークカードに記入して記入します。

④「いよいよレーススタート!」
車券を購入したらあとは場内スタンドまたはテレビ中継で競走「車券を握りしめて」応援を熱心! レース終了後は正式発表まで車券を捨てないように保管しましょう。

場内INFORMATION
せぜは競輪場案内図

⑤「ロイヤルルーム」
乗客専用室 (1階200円) 本場専用室 (2階100円) 乗客専用室 (3階500円) 乗客専用室 (4階500円)

⑥「特設観覧席」
乗客専用室 (1階500円) 乗客専用室 (2階500円) 乗客専用室 (3階500円) 乗客専用室 (4階500円)

⑦「飲食」
乗客専用室 (1階500円) 乗客専用室 (2階500円) 乗客専用室 (3階500円) 乗客専用室 (4階500円)

⑧「トイレ・ラウンジ」
乗客専用室 (1階500円) 乗客専用室 (2階500円) 乗客専用室 (3階500円) 乗客専用室 (4階500円)

⑨「観覧券売所」
乗客専用室 (1階500円) 乗客専用室 (2階500円) 乗客専用室 (3階500円) 乗客専用室 (4階500円)